



9月9日は救急の日です

運動会の練習も始まり、ケガをしたり虫に刺されたりするお子さんも多いのではないのでしょうか？簡単な応急処置を覚えておくと、もしものときに安心です。

●すりむいたとき

流水で洗って汚れをおとし、絆創膏を貼ります。砂利などが食い込んで取れない場合は、病院で取ってもらいましょう。



傷を乾かさないのが、キレイに治すコツ！

●ぶつけたとき

腫れや痛みを和らげるには、冷やすのが有効です。胸やおなかを激しく打った場合は、肋骨骨折や内臓破裂の可能性もあります。腫れが徐々に大きくなる、痛みが治まらない、体が動かせないなどの場合は、病院を受診しましょう。



●尖ったものが刺さったとき

針などの細いものが刺さった場合は、流水で洗って絆創膏を貼ります。汚れたもの場合は、消毒をしましょう。錆びたもの、古いものが刺さった場合は、「破傷風」の危険性もあるので、刺さったものを持参して病院を受診しましょう。



●ねんざ・骨折をしたとき

表面からは、ねんざか骨折か判断が難しいです。関節が動かないように副木(そえぎ)を当て包帯などで固定し、心臓より上にあげた状態で冷やします。安静を保って整形外科を受診しましょう。



●爪が割れた、はがれたとき

爪が割れたら、そのまま絆創膏で固定して下さい。爪がはがれたら、相当な痛みを伴います。消毒をしたうえで爪を元に戻して乗せ、ガーゼや包帯などで固定して、すぐに外科を受診しましょう。

●虫に刺されたとき

《毛虫》

ドクガ等の成虫・幼虫の毛が刺さると、発赤し強い痒みを生じます。衣服に毛が残っていることもあるので全て着替え、毛は粘着テープで取り除き、流水でよく洗いましょう。薬は付けず、冷やしながらか皮膚科を受診しましょう。



《ハチ》

ハチの針が皮膚に残っていたら、毛抜き等で抜きます。流水で洗浄後、氷のう等で冷やし、受診しましょう。「アナフィラキシーショック」といって、全身に広がるじんましんや呼吸困難、意識障害などを引き起こしている場合は、すぐに救急病院を受診しましょう。



☆ ご予約・お問い合わせ ☆
いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」
住所：兵庫県加古郡稲美町国安1256番地
TEL:079-490-2064(専用電話)
FAX:079-490-6682
* 詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。



編集：篠田